

# 大網ロータリークラブ

## Club Weekly Bulletin



- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：毎週水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター TEL0475-73-3337 FAX73-4360
- 事務所：〒299-3251 大網白里町大網450-6 ユアサビル2階 TEL0475-70-0200
- 会長：矢部 慎一 幹事：星野 実
- 広報公共イメージ向上委員会 委員長 石田 英世

2019年10月2日(水)

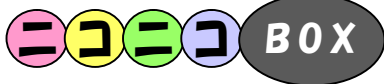
通巻第918号

<http://www.oamirotary.com>  
E-mail [rc@oamirotary.com](mailto:rc@oamirotary.com)



点 鐘 会長 矢部 慎一  
ソング 奉仕の理想  
会長挨拶 会長 矢部 慎一  
幹事報告 幹事 星野 実  
プログラム  
①誕生祝  
齊藤敏夫会員、関谷清一会員  
板倉孝雄会員、清宮満巖会員  
板倉達夫会員、矢部慎一会員

②卓話  
・メルビンさん寄附金お礼  
・会員増強セミナー報告  
星野実会員  
・公式訪問確認



なし

例会日	9月25日	9/11 臨時休会
会員数	29	29
出席	19	0
欠席	10	0
MU	0	0
免除	1	0
出席率	68.97	0

### 会長挨拶

矢部 慎一 会長



出版物には販売価格が記されています。雑誌には税金を含む総額が定価として表示されているのに、書籍では「本体価格+税」という形式がほとんど。

本体価格と税をわざわざ分けて表示するには、雑誌ではまずありえない書籍ならではの理由があるのです。それはいったい何でしょうか？

#### 税率変動の影響を破らないため

書籍は売れるまで在庫として書店に置かれ、何年間も販売されることがあります。その間、税率が変動すると総額も変わるので、総額表示をした場合、出版社にカバーの刷り直しなど、大きな負担が掛かってしまいます。

価格を「本体価格+税」と表示しておけば、税率が変わった場合も価格の記載を直す必要はありません。1997年に消費税率が3%から5%に上がった時、価格表示の変更で出版業界が大きな損害を受けたことが教訓となっているようです。

### 卓話

大網白里市出前講座 企画政策課

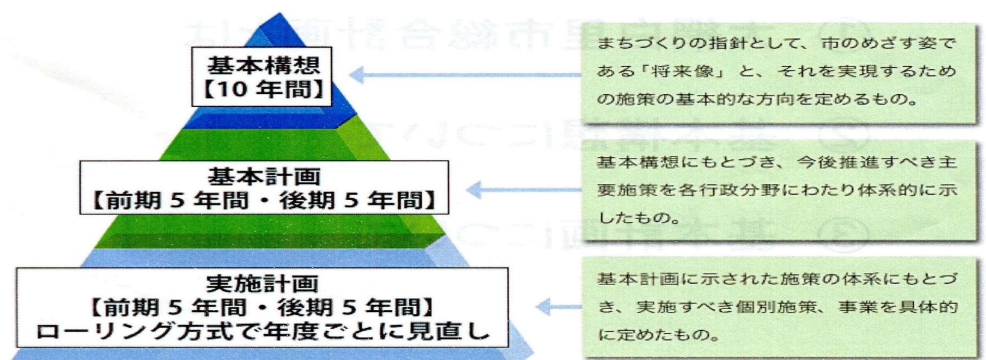


#### 大網白里市総合計画について

- ①大網白里市総合計画とは
- ・まちづくりの目標を定め、計画的かつ総合的にまちづくりを推進するための市の最上位に位置づけられる計画
  - ・基本構想、基本計画、実施計画から構成
  - ・現在は第5次計画（2011～2020年度）

#### 構成のイメージ図

第5次総合計画 2011年～2020年





## ガバナー公式訪問再確認

日時：2019年10月8日（火）  
会場：竹りん  
茂原市八千代3-13-9  
TEL 0475-24-5522

### <大網RCガバナーとの懇談会>

（竹りん：会議室）11：35～

諸岡ガバナー、堤ガバナー補佐  
矢部会長、星野幹事、高野会長エレクト  
板倉孝雄副幹事

### <例会>

（IF会議室）12：30点鐘 ※会員

### <合同クラブ協議会>

13：40開会点鐘 ※会員

## 活動計画書持参

※名札持参・揃いの制服、新ネクタイ（水色）着用

※送迎バスなし 各自現地集合

参加者名（敬称略・順不同）

星野、堀本、板倉（孝）、加藤  
西岡、大越、斉藤（敏）、斉藤（幸）  
清宮（建）、関谷、四之宮、高野  
高山、矢部、吉原、長谷川、清宮（満）  
17名参加予定

## 米山寄付



第13回米山功労者（メジャードナー）  
清宮 建治 会員

第6回米山功労者（マルチプル）  
板倉 達夫 会員

## 財団寄付

メジャードナー  
四之宮 由己 会員

ご寄付ありがとうございました。

## ② 大網白里市第5次総合計画 基本構想の概要

### <基本理念>

- ・“田園文化都市の継承” 田園環境と都市環境の調和
- ・“みんなでつくろう” 住民参画と協働の推進  
（大網白里市市民憲章に定める「田園文化都市」の実現）

### <将来像>

未来に向けて みんなでつくろう！ 住みたい・住み続けたいまち

### <基本目標>



## ○ 基本理念

大網白里市市民憲章（昭和54年10月5日制定）

緑と太陽そして海、ふるさと大網白里市は環境に恵まれています。  
わたしたちは、「明るく、豊かな、住みよい田園文化都市」づくりと、  
まちの限りない発展を願い、この市民憲章を定めます。

- 一. 自然を大切に、健康で安全なまちをつくりましょう。
- 一. ほこりをもって働き、豊かな、ゆとりあるまちをつくりましょう。
- 一. ふるさとを愛し、香り高い文化のまちをつくりましょう。
- 一. 老人に安らぎを、若者には夢のあるまちをつくりましょう。
- 一. 笑顔で助けあい、心のふれあうまちをつくりましょう。

“田園文化都市の継承” 田園環境と都市環境の調和

“みんなでつくろう” 住民参画と協働の推進

## ○ 将来人口

これまでの人口推移

昭和29年 25,514人

昭和46年 21,836人

昭和47年 21,913人

平成元年 32,259人

平成11年 46,726人

平成17年 49,548人（国勢調査）

平成22年 50,113人（国勢調査）

大網白里町誕生

大網白里市  
人口ビジョンより

外房線の複線電化

昭和末～平成初期  
5団地開発

5万人を超える  
（平成25年市制施行）

将来人口の見通し（2010年当時）

平成22年国勢調査 50,113人

→2020年 51,500～51,700人

目標人口（2020年）

53,000人

住民基本台帳人口 49,311人（2019年8月1日現在）

- ・社会増から社会増減均衡へ
- ・少子高齢化の進展（自然減の拡大）



生まれる数より亡くなる数の方が多い

移住、定住よりも、交流、関係人口（地域や地域の人々と多様に関わる人々）、この土地に愛着を持ち（別荘など）人の動きが生まれれば人口も増え、経済的に良くなると思います。